

診察時の散瞳について

白内障や眼底の病気について詳しく診察するためには、瞳孔を開いて（散瞳）検査する必要があります。散瞳しますと、目のピントが合いにくくなり、まわりの景色がぼやけて見えます。

約5時間前後で、瞳は元の状態にもどります。従って、検査後は、自動車やバイク・自転車などの運転は大変危険です。絶対に、お控えください。

歩行時も、まわりの交通に十分に気を付けてお帰りください。もし、自動車・バイク・自転車などで来院された場合や、お仕事で散瞳検査が不都合な場合は、必ず、医師もしくは職員に申し出てください。

水戸駅から無料シャトルバスの運行を行なっておりますので、ぜひご利用ください。

医療法人 小沢眼科内科病院